

茨城県中小企業団体中央会 会長 阿部 真也 殿

謹啓 時下益々御清祥のこととお喜び申し上げます。

日ごろから、高等学校卒業業者の就職につきましましては、格段の御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、今春卒業した高校生の就職につきましては、茨城労働局の調査によりますと、三月末の就職内定率は九九・五％と、十年連続で、九九％台の高水準となりました。これもひとえに、事業主の皆様の御支援・御協力の賜物と心から感謝申し上げます。

しかし一方では、物価高騰や経済不安などにより、県民の生活や経済活動は、依然として厳しい状況に置かれております。

また、進路未決定のまま卒業生する者や一時的な仕事に就く、いわゆるフリーター、さらには、せっかく就職してもすぐに辞めてしまう早期離職者などを生まないためにも、社会全体で協力して、この困難な状況を乗り越えていく必要があると考えております。

このような状況を踏まえ、県教育委員会では、関係機関と連携しながら、これまで以上に、生徒の適性に配慮して、就職先や職種を選択するなど、きめ細かな指導を行い、一人でも多くの生徒が就職できるように努めてまいります。また、就職状況を踏まえ、学校の教育活動全体を通じたキャリア教育の一層の充実を図り、早い段階から将来の職業について考えるとともに、時代の変化やグローバル社会に柔軟に対応できる能力の育成を図ってまいります。

また、知事部局においては、本県への人材還流や地元定着を促進するため、高校生を対象として、高い技術力を有する県内企業の若手社会人を講師としたキャリア講座を開催するなど、引き続き県内企業の魅力発信に取り組んでまいります。

さらに、茨城労働局においては、新卒未就職者等の正社員就職への支援や求人開拓、就職後の職場定着支援など高校生が安心して就職活動を行うための取り組みを実施してまいります。

貴殿におかれましては、今後とも引き続き高等学校卒業業者が希望する職種や労働条件の確保、また、キャリア教育の推進について格段の御協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

謹言

令和六年七月三日

茨城県教育委員会教育長 柳 橋 常



茨城県産業戦略部長 大 竹 真



茨城労働局長

澤 口 浩

